

第4回 近畿大学 エネルギーフォーラム

日時：2022年11月26日（土）
13時～16時45分

場所：アカデミックシアター 実学ホール
参加無料



クリーンで持続可能なエネルギーの有効活用は、持続可能な社会を形成する上で必要不可欠な要素です。2014年に理工学部では文部科学省支援プロジェクト「太陽光利用促進のためのエネルギーベストミックス研究拠点の形成（研究代表者 藤原 尚）」が動き始め、5年間にわたるプロジェクト活動の中で「近畿大学エネルギーフォーラム」を開始いたしました。近畿大学エネルギーフォーラムは、『エネルギー』をキーワードとして学内外の研究者の討論の場を設け、エネルギー活用の現状・将来展望について意見を述べ合い、オール近大での研究推進を加速することを目指したフォーラムです。

第4回は「高機能材料の開発と次世代電池開発への挑戦」（第一部）と「オール近大で切り拓く「人・環境・エネルギー」の未来」（第二部）をテーマとして講演とパネルディスカッションを行います。

第一部 講演者



湯浅 雅賀
産業理工学部



岡 伸人
産業理工学部



春田 正和
産業理工学部



松本 幸三
産業理工学部

第二部 講演者



石村 雄一
経済学部



水谷 后宏
情報学部・
情報学研究所



湊端 学
理工学部・

バイオコークス研究所



山西 弘城
原子力研究所

主催：理工学総合研究所・理工学部

プログラム

13:00 ~ 13:05 開会の辞 藤原 尚

第一部 高機能マテリアルの開発と次世代電池開発への挑戦

13:05 ~ 13:25 湯浅 雅賀 産業理工学部

電気化学エネルギー変換デバイスのための酸素電極の研究

13:25 ~ 13:45 岡 伸人 産業理工学部

リチウムイオン電池・金属-空気電池のための酸化ガラス
(バナジン酸塩ガラス) 電極材料の開発

13:45 ~ 14:05 春田 正和 産業理工学部

次世代リチウムイオン電池用シリコン系負極の開発と
全固体電池への応用

14:05 ~ 14:25 松本 幸三 産業理工学部

5員環カーボナート基を持つポリマーによる
リチウムイオン電池用高分子電解質の開発

14:25 ~ 14:45 パネルディスカッション

座長：須藤 篤 理工学部

14:45 ~ 15:00 休憩

第二部 オール近大で切り拓く「人・環境・エネルギー」の未来

15:00 ~ 15:20 石村 雄一 経済学部

循環経済とプラスチックリサイクルに対する
経済学的アプローチ

15:20 ~ 15:40 水谷 后宏 情報学部・情報学研究所

情報処理技術を用いた省エネ化に関する取り組み
(運輸・通信業界への適用事例)

15:40 ~ 16:00 淵端 学 理工学部・バイオコックス研究所

カーボンニュートラル社会に貢献するバイオコックスの
研究開発動向

16:00 ~ 16:20 山西 弘城 原子力研究所

1ワット原子炉の人材育成への活用

16:20 ~ 16:40 パネルディスカッション

座長：渥美 寿雄 理工学部

16:40 ~ 16:45 閉会の辞 渥美 寿雄

問合せ先

第4回 近畿大学エネルギーフォーラム実行委員会

kindaienergyforum2022@emat.kindai.ac.jp

会場アクセス

